

地球讃歌MOTTAINAI 2022

ハチドリの

へびす

作・演出
北林佐和子

主演
TAEKO GLORY

環境の母、ワンガリ・マータイの不屈の人生をゴスペル・和楽器・舞で描いた、壮大な「和合音楽劇」

2022年5月13日(金)・14日(土) | あましんアルカイックホール・オクト

主催：ACHIEVERS株式会社



地球讃歌MOTTAINAI 2022

ハチドリのひとしずく

日本のゴスペルシーンが誇るシンガーTAEKO GLORYと寺尾仁志が、約50名のクワイアと共に地球への讃歌を歌い上げるコンサート。本公演でゲストミュージシャンとして迎えるアフリカの伝統楽器奏者ベノワ・ミロゴさんとのコラボ演奏もご期待ください。

地球讃歌コンサート

第2部

アフリカの魂と日本の「もったいない」精神を融合し、世界共通語として広め、アフリカ人女性として初のノーベル平和賞を受賞したケニアの政治家ワンガリ・マータイさん、南アメリカに伝わる民話「ハチドリのひとしずく」が自身の活動の原点となり、地球の本来のために戦い続けた不屈の人生を、ゴスペル、舞踊、和楽器の融合で感動の音楽劇として描きだされる。

第1部

地球讃歌MOTTAINAI
「ハチドリのひとしずく」



CAST

TAEKO GLORY、實川ふう、音ノ羽 otonoha、
花杏、寺尾仁志、須田英幸、BENOIT MILLOGO

CHORUS

Glory Singers
(REN, Anco, MarSA, CHIRO, 橋本和巳)

BAND

小林亮(Dr.), 岡本陽一(Ba.), 古賀和憲(Gt.),
鎌野武馬(Pt.), 大串明子(Perc.), 若杉幸拓(Key.)

CHOIR

和GOSNATION,
human note

STAFF 作・演出: 北林佐和子 振付: 伊藤谷門取 舞台監督: 成田久史(株式会社 P.A.F) 照明: アルカイクスタッフ
音楽監督・制作: 浜乃步夏路 音響: 株式会社 P.A.F ヘアメイク: 北館由香(Hair Make KC) 宣伝美術: 藤田隆平(替屋マジック)
制作・運営: ヴァリエサポート株式会社 協力: 有限会社児雷也 / 一般社団法人WA-GO / NPO法人ここから100
国際パートナーシップ: New Heritage Theatre Group, AFRIKA meets KANSAI

主催: ACHIEVERS
株式会社
HPはこちら▶



日時 2022 5.13 & 14 土

開演時間 14:00 受付・開場 13:30 小中高生 招待のみ
19:00 受付・開場 18:30
13:00 受付・開場 12:30
17:00 受付・開場 16:30

料金 全席指定・税込・座席指定可

S席	A席
一般 ¥6,000	一般 ¥5,000
学生 ¥4,000 (大学・専門学校)	学生 ¥3,000 (大学・専門学校)
子ども ¥3,000 (小学生~高校生)	子ども ¥2,500 (小学生~高校生)

※学生の方は受付にて要学生証提示 ※当日は500円UP
※収益の一部はグリーンベルト運動の支援に寄附 ※未就学児は膝上の鑑賞可能

ご予約 カンフェティ



フリーダイヤル ※オペレーターによる対応
☎ 0120-240-540
平日10:00~18:00

お問合せ

地球讃歌MOTTAINAI事務局
☎ 06-6300-7795 10:00~18:00(土日祝除く)
✉ mottainai@varie-support.com

感染症対策について

QRコードを読み取り
必ずご確認下さい



会場 あましんアルカイク
ホール・オクト

〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通2丁目7-16 TEL:06-6487-0800



阪神尼崎駅から立体遊歩道で徒歩約5分
阪神電車・大阪梅田から7分 | 大阪難波から20分 | 神戸三宮から22分



TAEKO GLORY

Singer | Producer | 和GOSNATION代表
JAPANゴスペルの新たな可能性にチャレンジを続ける「エンパワメント(助まし)シンガー」
2008年にNYの黒人ゴスペルグループメンバーに抜擢され、日々親善の使命を果たした経験から、ゴスペルカルチャーで果たす自己の重要な使命を自覚し、国籍・人種・文化・宗教の差異を超えた平和と和合を願い歌う「和のゴスペル」を確立し、地球をつなぐエンターテインメントを発信し続けている。



實川ふう

舞臺女優の名門、實川家の血脈を継ぐ。2020年3月大阪・道頓堀で上演された「宇宙姫」では1ヶ月ロングラン公演の初主演をつとめる。
トラディショナルにもアバンギャルドにも縛られない和の表現者を目指す。



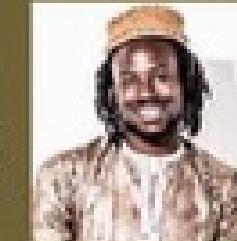
須田英幸

Actor
元東京宝塚所属。
舞臺ミュージカル他、CM等にも多数出演し、近年はイベントや舞臺の作・演出も手掛けるなど幅広い活動を行っている。



花杏

(リリアン) Actress
ワンガリ・マータイ(少女時代役)
大阪出身の11歳。ナイジェリア人の父と日本人でシンガーの母との間に生まれる。本公演で人生初の舞臺デビューを果たした。



BENOIT MILLOGO

(ベノワ ミロゴ) African Percussion
西アフリカブルキナファソ出身の伝統楽器奏者。伝統楽器を使って現代社会にメッセージを伝える作曲家。2009年初来日以降、日本とブルキナファソを行き来しながら活動。



音ノ羽 otonoha

和楽器
和太鼓グループ「打打打天鼓(現・レビュー HTB 天鼓)」の元・中心メンバー坂上亨と大谷加奈子による和楽器デュオ。和太鼓・三味線・篠笛を駆使したその演奏は国内外で高い評価を得ている。

「アフリカ環境の母」ワンガリ・マータイさんに捧ぐ